

現在、18カ国の学習者と交流しています。

市岡国際教育協会・日本語教室は、大阪府立市岡定時制高校の閉鎖を受けて、働きながら学ぶ「定時制の灯」を消したくないと定時制高校の同窓会が中心となり1996年5月にスタートしました。市岡国際教育協会は、田龍会(市岡高校定時制同窓会)に母校の廃校後も、引き続き支援して頂いております。

# Ichioka 会報

2004/2  
第25号

発行人/市岡国際教育協会理事長 八木正一/編集/広報係  
大阪市港区市岡元町2-12-12 TEL:06-6582-0348

特定非営利活動法人  
市岡国際教育協会 日本語教室

- 場所 大阪府立市岡高校内
- 日時 金曜日午後7時から約2時間
- ボランティア参加費  
入会金 1,000円  
年会費 1,000円
- 学習者は無料

## HELLO ICHIOKA

### 第5回 番外編 大阪弁

このコーナーでは、学習者の母国語を皆様に知ってもらい、交流を深めることを目的としています。

今回は番外編として、私たちの使う「大阪弁」を取り上げて、学習者の方に紹介してもらえればと思います。「あたたい」と言われる大阪弁。よく新聞やテレビで取り上げられる笑えるようなものをそろえてみました。

① あん生きもんはなんなんなん?  
(あの生き物は何ですか?)

② この記事おもしろいからみてみてー。  
(この記事面白から見てください。)

③ レイコーとフレッシュ持ってきて。  
(アイスコーヒートミルクを持って来ててください。)

④ 太郎「あの犬ちやうちやうちやうう?」  
(あの犬チヤウチヤウですか?)

花子「ちやうちやう。ちやうちやうちやうで。」

(いいえちがいます。チヤウチヤウではありませんよ。)

太郎「でも、ちやうちやうちやうん?」

(でもチヤウチヤウではないのですよ。)

花子「え、ちやうちやうちやうんちやう。」

(え、チヤウチヤウではないんじゃないか?)

以前オーストラリアの売店で日本語がペラペラの店員さんがいたので、友人が「もうかりまっか?」と聞くと、「ぼちぼちでんなく」と返ってきて一同大

爆笑でした。学習者さんも大阪弁をマスターして、母国で日本人に披露してくれる日が来ればいいなと思います

### 学習者の声

日本語教室に参加している学習者さんに日本や日本語、日本での生活で感じたことを話してもらいました。

私は小学校から日本のことについて関心を持っていて、日本のポップスといい、ドラマといい、すごく憧れていて、それで、日本語を学び始めた。台湾の専門学校で日本語を勉強したからといって、私の日本語はまだ生かじりだから、日本に留学しに来た。今、関西外語専門学校に通っているが、周りのクラスメイトと話す時、すべて中国語で話すから、弁天町にある日本語会話教室へ週に1回、通っていることになって、私は前より、日本人の前に日本語を話す時、もっと自信がついてきた。留学生の皆様もどうぞ勇気を出して、ここにいるボランティア達と友達になろう!

(黄 郁淳)

まで何も食べません。私も朝4時に起きて、お祈り後すぐ朝食を済ませ、また8時まで寝ます。8時半から17時まで昼食抜きで仕事。期間は30日間で、11月25日までです。

仕事はハモという魚のカットです。1日300匹程カットします。仕事は楽しくやっています。日本語は難しいが続けて勉強したいと思っています。

(Cahya Budi Hartono)

チャフヤ・ブディ

チャフヤ・ブディさんは東部市場で鱧をさばいています。文章は編集部で漢字にしました。

一昨年の十月一日に、関西空港についてから、一人での留学生活が始まりました。その時、知り合いが一人もいなくて、とても不安になりました。目にしたのは自分の国と違う町並み、耳にしたのは半分も分からなかった日本語でした。日本人と話すことが恐くて、なかなか日本人の友達ができなかったのです。

1ヶ月後、学校の先輩が私を市岡日本語教室へ連れてきました。ボランティアの先生たちと一緒に勉強を通して、日本語が徐々に上手になりました。ここで友達が出来た事によって、異国生活の不安や一人暮らしの寂しさが消えただけではない。いろいろな国からの方々と交流して、自分の視界も広がりました。

真剣に学習者たちに日本語を教えるボランティアの先生たちの姿を見て、日本人の優しさや心の暖かさを感じます。市岡日本語教室の主催者たちとボランティアたちの外国人への心遣いに心から感謝します。特に、ボランティアの真鍋先生、後藤先生、岸田先生、塩野先生に、「いろいろ私に教えてくださって、

ありがとうございました。」

### 市岡国際教育協会の運営にご協力を!

市岡国際教育協会は日本語教室を支えるボランティアのレベルアップを図り、学習者が安心して日本語を学べる環境作りを目指しています。その為に財源の確保が必要です。頂いたご寄付は、ボランティア研修会の補助、会報制作費、事務通信費などに使わせて頂きます。よろしくお願い申し上げます。

### 郵便振替

一四一三〇一七六三〇八八七一

### 口座名義

市岡国際教育協会

## 2004年度ボランティア研修会の案内

2004年度は大規模な新規ボランティアの募集は行わず、継続会員の方のみでの研修会を予定しています  
下記日程で研修会を開きますので、来年度も引き続き日本語ボランティアを希望される方は、必ずご参加くださいますようお願いしております

- 第1回: 2月20日(金)
- 第2回: 2月28日(土)
- 第3回: 3月5日(金)

19時~20時30分

予定している講師の先生方(日程未定)

「日本語習得支援1」  
講師 麓 真知子さん  
国際交流クラブ KoKoC 代表

